

2025年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年3月12日

上場会社名 株式会社pluszero 上場取引所 東
コード番号 5132 URL https://plus-zero.co.jp/
代表者（役職名） 代表取締役会長兼CEO（氏名） 小代 義行
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 浅川 耀佑（TEL） 03-6407-0212
（代表）

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト、個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年10月期第1四半期の業績（2024年11月1日～2025年1月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第1四半期	375	39.7	126	105.6	126	105.1	80	—
2024年10月期第1四半期	268	34.4	61	41.0	61	41.5	△8	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第1四半期	10.41	9.84
2024年10月期第1四半期	△3.21	—

（注）2024年10月期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は潜在株式が存在するものの、1株当たり純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第1四半期	1,399	1,221	87.3
2024年10月期	1,413	1,127	79.8

（参考）自己資本 2025年10月期第1四半期 1,221百万円 2024年10月期 1,127百万円

（注）2024年10月期決算短信〔日本基準〕（非連結）にて公表の総資産は1,415百万円となっており、上記2024年10月期総資産1,413百万円と間に2百万円の差額が生じております。これは、決算短信公表後に、流動資産と流動負債の相殺を行ったことによるものであります。これによる純資産及び損益計算書への影響はございません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年10月期	—	—	—	—	—
2025年10月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年10月期の業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

業績予想に関する序文

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	753	29.5	227	60.9	227	60.6	151	261.5	19.66
通期	1,650	35.4	550	119.4	550	119.0	382	148.7	49.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年10月期1Q	7,758,954株	2024年10月期	7,669,020株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2025年10月期1Q	303株	2024年10月期	303株
-------------	------	-----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年10月期1Q	7,721,607株	2024年10月期1Q	7,597,227株
-------------	------------	-------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無

法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社はAIを中心としてIT・ハードウェア等の各種テクノロジーを統合的に活用したソリューションを提供する「ソリューション提供事業」を展開しております。当社の「ソリューション提供事業」は、提供形態に基づいて、「プロジェクト型」と「サービス型」に分類しております。

大分類	契約形態	ビジネス概要	
プロジェクト型	請負契約 準委任契約	顧客の経営問題の解決や課題の達成のための相談と具体的なサービス・システム的设计・開発・保守運用までをワンストップで提供	<ul style="list-style-type: none"> 顧客の要求仕様を満たすサービス・システムをプロジェクト単位に契約して契約の期間内に納品 顧客の経営問題に対して中長期的に向き合いながらエンジニアやコンサルタントの稼働やノウハウを安定的に提供 「サービス型」に付随して発生する開発の実施及び関連事業・サービスの立上支援
サービス型	ライセンス 供与契約	「仮想人材派遣」関連技術に関する技術情報の提供や開発ライセンス・利用ライセンスの供与	

「ソリューション提供事業」は、その高い粗利益率に基づいて、当社の独自コンセプトであり、特定ジャンルに限定することによって、機械が人間のように意味を理解できるようになることを目指す技術であるArtificial Elastic Intelligence(AEI)に関する研究や、AEIを活用し、高い収益性を持つ「サービス型」への継続投資を行っております。

当第1四半期累計期間(2024年11月1日から2025年1月31日まで)における当社を取り巻く経営環境につきましては、当社の所属する業界においては、AI等の最新技術への関心が高まっており、製造業顧客及び情報通信業顧客向けのソリューションの提供を中心にプロジェクト型の契約単価等が堅調に増加した結果、売上は順調に推移いたしました。また、業務提携先に対する「仮想人材派遣」に関連する技術情報の提供やライセンスの供与、関連事業・サービスの立上支援、API化したAEI基礎技術の提供等のサービス型の役務提供を実施しており、研究開発の商用化を順次図っております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は375,207千円(前年同期比+39.7%)、営業利益は126,348千円(前年同期比+105.6%)、経常利益は126,434千円(前年同期比+105.1%)、四半期純利益は80,404千円(前年同期は四半期純損失8,115千円)となりました。なお、当社の事業セグメントはソリューション提供事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

i. 流動資産

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,170,586千円となり、前事業年度末に比べ423千円減少いたしました。これは主に、法人税等及び消費税等納付や賞与の支給により現金及び預金が46,605千円、前払費用4,636千円が減少した一方で、売上の増加に伴い売掛金及び契約資産が49,974千円増加したことによるものであります。

ii. 固定資産

当第1四半期会計期間末における固定資産は228,970千円となり、前事業年度末に比べ13,028千円減少いたしました。ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定16,724千円の増加があった一方で、賞与支給等に伴い繰延税金資産が29,488千円減少したことによるものであります。ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定に関しては、当社の研究開発活動である仮想人材派遣の一部について将来の収益獲得が確実に became ことに伴い、その中核技術であるN4及びPSFの一部につき、資産計上を行っております。

上記の結果、総資産は1,399,556千円となり、前事業年度末に比べ13,452千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は177,668千円となり、前事業年度末に比べ107,369千円減少いたしました。

これは主に、賞与支給に伴い未払費用が100,011千円、法人税等の納付により未払法人税等が26,984千円それぞれ減少したことによるものであります。なお、前事業年度末において未払費用に含めて表示していた未払の賞与については、支給タイミングに基づき、当第1四半期会計期間末においては賞与引当金として表示しております。これにより、賞与引当金が47,331千円増加しております。

この結果、負債合計は177,668千円となり、前事業年度末に比べ107,369千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,221,887千円となり、前事業年度末に比べ93,917千円増加いたしました。これは主に、新株予約権の行使に伴う新株発行により資本金及び資本準備金がそれぞれ6,756千円増加したこと、四半期純利益の計上により利益剰余金が80,404千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月期の業績予想につきましては、「サマリー情報 3. 2025年10月期の業績予想」に記載のとおりでございます。経営環境の動向を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	901,194	854,588
売掛金及び契約資産(純額)	249,973	299,948
前払費用	19,063	14,427
その他	778	1,622
流動資産合計	1,171,010	1,170,586
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,341	6,208
工具、器具及び備品(純額)	650	569
有形固定資産合計	6,991	6,777
無形固定資産		
ソフトウェア	135,583	120,022
ソフトウェア仮勘定	14,045	46,331
無形固定資産合計	149,629	166,353
投資その他の資産		
投資有価証券	3,152	3,152
繰延税金資産	72,448	42,959
その他	9,776	9,726
投資その他の資産合計	85,377	55,838
固定資産合計	241,998	228,970
資産合計	1,413,009	1,399,556

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年1月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	34,097	14,271
未払費用	153,496	53,485
未払法人税等	43,524	16,540
預り金	13,536	12,491
賞与引当金	-	47,331
未払消費税等	39,929	33,276
受注損失引当金	390	272
その他	63	-
流動負債合計	285,038	177,668
負債合計	285,038	177,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,680	32,437
資本剰余金		
資本準備金	114,780	121,537
その他資本剰余金	670,565	670,565
資本剰余金合計	785,346	792,102
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	317,037	397,442
利益剰余金合計	317,037	397,442
自己株式	△93	△93
株主資本合計	1,127,970	1,221,887
純資産合計	1,127,970	1,221,887
負債純資産合計	1,413,009	1,399,556

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
売上高	268,547	375,207
売上原価	105,456	159,473
売上総利益	163,091	215,733
販売費及び一般管理費	101,651	89,384
営業利益	61,439	126,348
営業外収益		
受取配当金	198	-
雑収入	-	85
営業外収益合計	198	85
経常利益	61,638	126,434
特別損失		
投資有価証券評価損	48,647	-
特別損失合計	48,647	-
税引前四半期純利益	12,990	126,434
法人税、住民税及び事業税	835	16,541
法人税等調整額	20,270	29,488
法人税等合計	21,105	46,029
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,115	80,404

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自2023年11月1日 至 2024年1月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自2024年11月1日 至 2025年1月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)

当社は、ソリューション提供事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)

当社は、ソリューション提供事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
減価償却費	6,782千円	15,775千円